

# 第6学年 体育科学習指導案

鹿児島市立山下小学校  
教諭 松山 謙

## 1 単元 ソフトバレーボール 2 単元の目標

観点別目標	<p>ルールやマナーを守り、勝敗に対して正しい態度をとるとともに、友達と協力したり、励まし合ったりしながら、安全に楽しく練習やゲームをしようとする。 自分のチームの特徴を知り、作戦を立てたり、ルールやコート工夫したりしながら、計画的に練習やゲームを行うことができる。 各ポジションの動きを理解し、両手や片手でボールを操作しながら、相手コートの空いているところにボールを落とすなど、状況に応じた技能を身に付けることができる。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 【思考・判断】 【技能】</p>
-------	---	--

## 3 指導計画（全10時間）

評価規準	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
	友達と協力したり、励まし合ったりしながら、安全に楽しく練習やゲームをしようとする。また、ルールやマナーを守るとともに、勝敗に対して正しい態度をとろうとする。	自分のチームのよさを生かして作戦を立てたり、ルールやコート工夫したりしながら、計画的に練習やゲームを行うことができる。	前衛・後衛のポジションの動きを理解するとともに、相手コートの空いているところにボールを落とすなど、状況に応じた技能を身に付けることができる。

教師の指導 評価項目 重点評価項目

過程	主な学習活動	教師の指導	評価方法
つかむ(1)	<p>自分たちで作戦や練習方法を工夫して、友達と協力しながらゲームを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習のめあてや進め方を知る。</li> <li>学習カードの記入の仕方を知る。</li> <li>チーム編成や役割分担について知る。</li> <li>試しのゲームをする。</li> </ul>	<p>重さが異なる数種類のボールを用意することで、ソフトバレーボールに対して苦手意識をもっている子供も意欲的に活動することができるようにする。 一般的なルールを用いた試しのゲームをすることで、みんなが楽しくゲームをするために改善した方がいい点を課題としてつかむことができるようにする。 友達と役割を分担したり、声をかけ合ったりしながら、安全に楽しくゲームをしようとしていたか。 【関・意・態】</p>	<p>学習カード 観察法 聞き取り 相互評価カード</p>
の(7)	<p>ねらい1・・・(3) [総当たり戦] 自分たちのチームのよさを見付けながら、ルールを工夫して、ゲームを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームの準備とルールの確認をする。</li> <li>ゲームをする。ゲームを振り返る。</li> <li>ルールの見直し・再検討をする。</li> </ul> <p>ねらい2・・・(4) (5/10・本時) [対抗戦] 自分たちのチームのよさを生かしながら、作戦を工夫してゲームを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームの準備とルールの確認をする。</li> </ul>	<p>自分たちのチームのよさを見付けることができたか。 【思・判】</p> <p>すべてのゲームをセルフジャッジ制で行うことで、ホールディングやネットタッチ等のルールの定着をより一層図るとともに、判定に対する正しい態度を身に付けることができるようにする。</p> <p>チーム内でのかけ声や得点した場合の喜び方などを決める時間を設けることで、各チームが励まし合いながら、楽しくプレイすることができるようにする。</p> <p>自分たちのよさを生かした作戦を立てたり、チーム独自の練習方法を考えたりすることができたか。 【思・判】</p> <p>自分たちのチームの作戦を意識して活動することができたか。 【技】</p>	<p>学習カード チェックリスト 観察法 聞き取り 相互評価カード</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームをする。 ゲームを振り返る。</li> <li>チームの課題に応じて練習をする。</li> <li>全体でゲームについて振り返る。</li> </ul>	<p>子供たちが発見した動きの「こつ」を、振り返りの場で取り上げることで、全体で動きの「こつ」の共有化を図ることができるようにする。</p>		
ひろげる(2)	<p><b>ねらい3</b> [対抗戦] 高まった力を確かめ合いながら、いろいろな友達とゲームを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チーム編成とルールについて話し合う。</li> <li>ゲームの準備をする。</li> <li>ゲームをする。 ゲームを振り返る。</li> <li>これまでの学習を振り返る。</li> </ul>	<p>チャレンジタイム</p>	<p>これまでの学習を振り返り、自分の技能の伸びに気付いたり、他のチームの活動のよさを素直に認めたりしようとしているか。【関・意・態】</p> <p>学習全体を振り返る場をもつことで、友達とソフトバレーボールの楽しさを共有できた喜びを味わうとともに、技能や態度面で成長した自分に気付くことができるようにする。</p> <p>ソフトバレーボールの基礎的・基本的な技能を身に付けることができたか。【技】</p>	<p>ポートフォリオ 相互評価カード</p> <p>観察法</p> <p>聞き取り</p>

#### 4 本 時 ( 5 / 1 0 )

##### (1) 目 標

友達と協力したり、励まし合ったりしながら、安全に楽しくゲームや練習をしようとする。【関・意・態】  
自分たちのよさを生かした作戦を立てたり、チーム独自の練習方法を考えたりすることができる。【思・判】  
自分たちのチームの作戦を意識して動いたり、ボールを操作したりすることができる。【技】

##### (2) 展 開

教師の言葉かけ
子供の反応
評価項目
重点評価項目
重点評価項目を受けての指導

過程	主な学習活動と予想される子供の反応・教師の言葉かけ	教師の指導
つかむ(5)	<p>学習のねらいと学習の流れを確認する。</p> <p>ねらい 自分たちのよさを生かしながら、作戦を工夫して、ゲームを楽しもう。</p>	<p>学習計画黑板や前時の反省を基に、学習の進め方を話し合うことで、本時の見通しをもつことができるようにする。</p>
のばす(50)	<p>さあ、体も心もしっかりほぐそうね。</p> <p>準備運動・チャレンジタイムをする。</p> <p>今日は、パスゲームをしたいな。</p>	<p>「チャレンジタイム」の運動の具体例を掲示することで、主体的に活動を進めながら、体や心をほぐすだけでなく、基礎的・基本的な技能の定着を図ることができるようにする。</p>
	<p>各グループで自分たちの立てた作戦を確認し、対戦したいチームを決め、お互いにルールやコートについて話し合う。</p>	<p>チーム間で交渉する際のマナーは守れているか。【関・意・態】</p>
	<p>みんな、どんな作戦を立てたのかな。作戦どおりにいけるように、みんなで協力しないとイケないね。</p> <p>ゲーム をする。 10分間</p> <p>ぼくたちは、三段攻撃をするぞ。スパイクがたくさん決まるといいなあ。</p>	<p>自分たちのよさを生かした作戦を立てることができたか。【思・判】</p>
	<p>ゲームを振り返り、作戦を変更したり、ゲーム に向けて練習をしたりする。</p> <p>近い距離は、オーバーハンドパスの方がボールをコントロールしやすいよ。</p> <p>ゲーム をする。 10分間</p> <p>みんなパスが上手になってきたね。なかなか床にボールが落ちないぞ。</p>	<p>作戦をうまく立てられないチーム 自分たちのチームのよさを再認識させ、よさに応じた作戦例をアドバイスすることで、子供たちが独自の作戦を立てることができるようにする。</p> <p>作戦を立てられたチーム 立てた作戦に基づく動きを図示することで、子供たちが自分の動きについて理解することができるようにする。</p>
		<p>友達と励まし合ったり、声を出し合ったり</p>

ひろげる  
(5)

自分たちの考えた作戦や練習方法について振り返り，学習カードに記入する。

今日の活動でうまくいった作戦や練習方法はなかったかな。

チームは声がとても出ていたね。

整理運動をする。

わたしたちは，作戦はうまくいかなかったけれど，その後の練習を工夫することができたよ。

本時の学習を振り返り，次時の学習への意欲をもつ。



しながら，ゲームをしようとしているか。  
【関・意・態】

自分たちの作戦を意識して動くことができたか。  
【技】

全体で学習を振り返る場を設定し，本時の活動でよかったところを称賛することで，自分たちの作戦や練習方法の素晴らしさに気付いたり，がんばった友達に対して素直に認めたりすることができるようにする。